学校番号	１０８

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	詳述政治・経済（実教出版）						
副教材等	最新政治・経済資料集 2026　（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１８歳は多くの人が参政権を有することになる年齢です。これを機に、日本や世界でおこるさまざまな出来事について、他人事や手が届かないこととしてではなく、自ら関心を持ち、考え、行動する姿勢を身につけましょう。
・そのための準備期間として、この一年間で政治・経済に関する基本的な知識と、考え判断する習慣を身につけて「自らの生き方」を作れるようになっていきましょう。

２　学習の到達目標

・現代の日本及び国際社会の政治に関する基本的な知識を身につけ、その諸課題について、多角的な視点から理解を深める。また、これらの諸問題について主体的に考え、公正に判断する力を養う。
・現代の日本及び国際社会の経済に関する基本的な知識を身につけ、その諸課題について、多角的な視点から理解を深める。また、これらの諸問題について主体的に考え、公正に判断する力を養う。
・現代の社会におけるさまざまな課題について、自らテーマを設定して、資料を収集・活用しながら問題解決のための主体的な姿勢を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代政治,現代経済が抱える諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、公民として活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	現実社会の政治的,経済的諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の政治的,経済的諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民としての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1部現代日本における政治・経済の諸課題　第1編現代日本の政治	第1章民主政治の基本原理 1政治と法 2民主政治と人権保障の発展 3国民主権と民主主義の発展 4世界の政治制度	a: 民主政治の始まりを歴史的な経緯を踏まえ理解し、それが現代の憲法,法律にどのように活かされ、民主主義を体現しようとしているのか理解できている。他国の政治制度について、日本の政治制度と比較し、その違いを理解している。 b:民主主義発展の歴史的背景について当時の社会を想像し、現代と比較し考察することができている。 c:民主主義の基本理念が現代政治にどのように活かされているか自ら考え、主体的に考えることができている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ノート提出 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
		第2章日本国憲法の基本的性格 1日本国憲法の成立 2平和主義 3基本的人権の保障 4人権の広がり	a: 民主主義の基本理念が日本国憲法の理念にどのように活かされ、体現されているか理解できている。 b:大日本帝国憲法と日本国憲法を比較し、その違いについて考察することができている。国際的な人権保障の考えの広がりを、時代背景を踏まえて考察することができている。 c: 日本国憲法には明記されていない新しい人権や、国際的な人権の広がりについて、教科書の中だけで取り扱う物事ではなく、現実世界に存在する身近なものとして考察することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 ノート提出 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

		第3章日本の政治機構 1立法 2行政 3司法 4地方自治	a:日本の三権分立の原理、政治機構、地方自治の特徴、中央政府と地方自治の関係性を理解できている。 b: 日本の政治機構と諸外国の政治機構を比較し、日本の政治機構の問題点や課題を考察することができる。中央政府と地方自治を比較し、双方の問題点や課題を考察することができている。 c: 現実社会の中で中央政府、地方自治は私たちの生活にどのように関わっているのか、実例を挙げ考察することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 ノート提出 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
		第4章現代日本の政治 1戦後政治の歩み 2選挙制度 3政治参加と世論	a: 戦前の政治と戦後の政治の違いや選挙制度の基本原則を理解できている。世論はどのように形成されていくのかを理解できている。 b:民主主義を体現する政治,選挙制度とはどのようなものであるか体験的に考察し、理解することができている。 c: 模擬選挙などを通じて、主体的に選挙制度を学び、選挙に参加する重要性を考察することができている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ノート提出 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	第2編現代日本の経済	第１章経済社会の変容 1経済活動の意義 2経済社会の形成と変容	a:産業革命後の経済学の発展を、歴史的背景を含め理解することができている。 b:資本主義経済の発展,修正と、社会主義経済の発生の要因を考察し、理解することができている。 c: 資本主義経済と社会主義経済のメリット,デメリットをまとめ、それぞれの経済の考え方の違いを説明することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 ノート提出 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

2学期	第2編現代日本の経済	第2章現代経済のしくみ 1市場機構 2現代の企業 3国民所得と経済成長 4金融のしくみ 5財政のしくみ	a: 需要と供給の法則を中心に、資本主義経済の仕組みや経済を活発化させるための構造, 理論を理解している。金融, 財政のしくみを理解し、一国の資本の流れを理解できている。 b: 需要と供給の法則に基づいて市場機構や景気変動、財政, 金融の仕組みの形成を考察することができる。 c: 経済の理論や考察したことを、自らの将来設計に活かし、経済を身近なものとしてとらえることができている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ノート提出 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
		第3章現代経済と福祉の向上 1経済の停滞と再生 2日本の中小企業と農業 3国民の暮らし 4環境保全と公害防止 5労使関係と労働条件の改善 6社会保障の役割	a:戦後日本経済の歩みと現代日本における経済的な課題を理解し、まとめることができる。 b:経済の発展によって生じる、環境問題や労使問題, 社会保障等における課題を考察することができる。 c:現代の諸課題に関して、将来、自分が直面しうる問題であることを自覚し、主体的に考察することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 ノート提出 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	第3編現代社会における諸課題の研究	1地域社会の自立と政府 2防災と安全・安心な社会の実現 3歳入・歳出両面での財政健全化 4産業構造の変化と起業 5食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現 6多様な働き方・生き方を可能にする社会 7少子高齢社会における社会保障の充実・安定化	a:現代における諸課題を理解し、その課題の解決に向けた取り組み等を理解している。 b:現代における諸課題の発生要因を考察し、また解決に対する方策を考察することができている。 c:現代における諸課題を自分のこととしてとらえ、現代に生きる公民としての自覚を持ち、主体的に考えることができている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ノート提出 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

3学期	第2部グローバル化する国際社会の諸課題	第1章現代の国際社会 1国際政治の特質と国際法 2国際連合と国際協力 3現代国際政治の動向 4核兵器と軍縮 5国際紛争と難民 6国際政治と日本	a: 国際社会の基本原理，戦後の国際関係の変化，平和に関する国際的な取り組みについて理解している。 b: 日本と諸外国を比較し、どのように国際社会を形成してきたのか、考察することができる。 c:普段の生活の中にある当たり前の平和は、どのように形成し守られているのかを考察し、また、自分自身国際社会の一員として国際平和についてどのように貢献するのか、考えることができている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ノート提出 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
		第2章現代の国際経済 1商品・資本の流れと国際収支 2国際経済体制の変化 3グローバル化と世界金融 4地域経済統合と新興国の台頭 5地球環境とエネルギー 6経済協力と人間開発の課題	a: 国際経済の基本原理，国際経済のこれまでの歩みを理解している。 b: 日本と諸外国を比較し、経済的なつながりを広げてきたのか、考察することができる。 c: 普段自分が食べているものなど、身近なものから他国とのつながりを意識し、自分自身が国際社会の一員であることを考えことができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 ノート提出 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
		第3章国際社会の諸課題の探究 1紛争の解決に向けた国際社会の取り組み 2グローバル化にともなう人々の生活や社会の変容 3イノベーションと成長市場 4地球環境と資源・エネルギー問題 5国際経済格差の是正と国際協力 6持続可能な国際社会づくり	a: 現代の世界における諸課題を理解し、その課題の解決に向けた取り組み等を理解している。 b: 現代の世界における諸課題の発生要因を考察し、また解決に対する方策を考察することができている。 c: 現代の世界における諸課題を自分のこととしてとらえ、現代に生きる国際社会の一員としての自覚を持ち、主体的に考えることができている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ノート提出 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度